

基本理念とその実現に向けて

1 基本理念

新しい「スポーツ王国広島」を目指して

～スポーツが好き 仲間が好き 広島が好き～

これまで、様々なスポーツ振興施策の推進を図ってきた中、「スポーツ王国広島」は競技力の向上が達成された姿としてイメージされてきました。

今日の広島市のスポーツの現状や課題を踏まえ、今後はスポーツ振興を担う組織間で連携・協働し、施策の一体的な展開に取り組む必要があります。

こうした点を主眼に置き、本計画では、「スポーツ・フォア・オール」の理念にのっとり、子どもから高齢者、障害者や健常者、初心者からトップアスリートまですべての市民が様々なスポーツにかかわり、生きがいを感じることができる明るく活気あふれる平和なまちづくりに取り組むことにより、「スポーツが好き、仲間が好き、広島が好き」な市民の笑顔であふれる新しい「スポーツ王国広島」を目指します。

スポーツ・フォア・オール：

1975年にヨーロッパスポーツ担当大臣会議で採択された「みんなのスポーツ憲章」に由来する。スポーツは人間性や社会の発展に必要な要素であり、スポーツをすることは人間の権利であるという理念。

2 基本方針及び目標年度の数値目標

基本理念の実現に向けて、次の(1)～(4)に掲げる四つの基本方針の下、施策の推進に取り組めます。また、基本方針ごとに取組の成果を測るため、目標年度（平成32年度(2020年度)）における数値目標を設定します。

(1) 地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興

市民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、それぞれの体力や技術、興味や目的に応じて、気軽にスポーツを楽しむことができるよう、市民が気軽にスポーツに親しむ機会の提供と環境づくり、健康づくり・体力づくりや地域コミュニティの活性化に向けたスポーツの振興などにより、地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興を図ります。

数値目標	週1回以上スポーツをする市民（20歳以上）の割合を63.0%以上にします。
------	---------------------------------------

(2) 学校における体育・スポーツの充実

子どもが積極的に運動・スポーツに親しむことができるよう、学校の体育授業や運動部活動の充実、スポーツ環境の整備などにより、学校における体育・スポーツの充実を図ります。

数値目標	新体力テストの結果で広島市の平均値が全国の平均値以上となっている項目数の割合を50.0%以上にします。
------	---

(3) 競技力の向上

広島市出身のスポーツ選手が全国規模のスポーツ大会で活躍できるよう、ジュニア選手の育成・強化や優秀な指導者の養成・確保などにより、競技力の向上を図ります。

数値目標	国民体育大会に出場する広島県選手に占める広島市選手の割合を50.0%以上にします。
------	---

(4) まちの活力創出に向けたスポーツの振興

市民のスポーツに対する関心や興味を高め、まちの賑わいを創出することができるよう、国際的・全国的なスポーツ大会等の開催・誘致やトップス広島等との連携によるプロスポーツ・企業スポーツ等の振興などにより、まちの活力創出に向けたスポーツの振興を図ります。

数値目標	トップス広島に加盟するチームの試合を年1回以上会場で観戦した市民（20歳以上）の割合を43.2%以上にします。
------	---

